

申告書の書き方

はっきりとした文字で、
消えないようにボールペン等で記入してください。

▼前年中に所得がなく、ご家族の税金上の扶養でなかった方も、

「所得なし」の申告が必要です！！

記入欄は申告書裏面下部

あなたが、令和6年の1～12月に支払った社会保険料を記入します。
※国民年金保険料は、「控除証明書」の添付または提示が必要です。

※生命保険料および地震保険料の「控除証明書」の添付または提示が必要です。

※日本国外に居住する親族について控除を受ける場合は、人数分の「親族関係書類」および「送金確認書類」の添付または提示が必要です。
※30歳以上70歳未満の日本国外居住親族の扶養控除の場合は、6ページを見て適用かを確認してください。

事前に「収支内訳書」を作成して、内訳書から転記します。
※「収支内訳書」の添付が9ページが必要です！

源泉徴収票のない方は、裏面「6」も必ず記入してください。
各月・賞与等の合計を入れてください

配偶者の前年の合計所得金額も記入してください。
※収入金額ではありません。

別居の扶養親族がいる場合は、裏面「12」も必ず記入してください。

所得税の控除額とは異なります。
6ページを見て記入してください。

【家内労働者等の必要経費の特例】
シルバー人材センターの配分金がある場合、給与収入がない方は最高55万円(55万円未満のときはその額)、給与収入がある方は給与収入から55万円を引いた残りの額が、必要経費として認められます。
※事業収入もある方は、別途計算式で算出します。

事業・不動産所得があつて、事業専従者がいる場合に控除されます。
※控除額が、その方の給与収入金額になります。
※事業専従者に該当する方は、⑩～⑪配偶者控除等や、⑫扶養控除の対象にはなりません。

給与収入金額が850万円を超え下記のいずれかに該当する場合、給与所得金額から控除されます。
(ア)本人が特別障害者
(イ)23歳未満の扶養親族を有する
(ウ)特別障害者である同一生計配偶者または扶養親族を有する
控除額＝
{給与収入金額(上限:1,000万円)－850万円}×10%

| | | |
|-------------------------|--|--|
| 令和○年度 町民税 県民税 申告書 | | 平日の昼間に連絡がつく電話番号 090-0000-0000 |
| 提出年月日 令和○年○月○日 | 山ノ内町長 殿 | 山ノ内町大字平穏123番地 |
| 氏名 申告 一太郎 | 現住所 同上 | 業種または職業 建設業 |
| 生年月日 明・大・昭・平 60年1月11日 | 氏名 申告 太郎 | 個人番号 123456789 |
| 勤務先名 (株)〇〇建設 | 勤務先住所 山ノ内町大字平穏000-1 | 勤務先の電話番号 33-0 |
| 3 所得から差し引かれる金額に関する事項 | | |
| 12 社会保険料控除 | 国民健康保険 380,000円 社会保険 1,200,000円 合計 1,580,000円 | 支払った保険料 |
| 14 生命保険料控除 | 50,000円 120,000円 | 新個人年金保険料の計 旧個人年金保険料の計 |
| 15 地震保険料控除 | 35,000円 | 地震保険料の計 |
| 16～18 配偶者控除等 | 配偶者控除 210,000円 | 氏名 申告 春美 生年月日 明・大・昭・平 63年4月27日 個人番号 345678901234 |
| 19 障害者控除 | 申告 花子 障害の程度 3 | 氏名 申告 太郎 障害の程度 3 個人番号 456789012345 |
| 20～21 扶養控除 | 申告 太郎 同居 続柄 祖父 申告 花子 同居 続柄 祖母 申告 夏希 同居 続柄 子 申告 冬希 同居 続柄 子 | 氏名 申告 太郎 生年月日 明・大・昭・平 18年10月8日 個人番号 987654321098 氏名 申告 花子 生年月日 明・大・昭・平 20年9月20日 個人番号 210987654321 氏名 申告 夏希 生年月日 明・大・昭・平 19年7月7日 個人番号 567890123456 氏名 申告 冬希 生年月日 平・令 30年12月24日 個人番号 678901234567 |
| 24 雑損控除 | 雑損控除 350,000円 | 雑損の原因 損害の年月日 損害を受けた資産の種類 |
| 25 医療費控除 | 医療費控除 350,000円 | 支払った医療費 200,000円 |
| 1 収入金額等 | 1 収入金額等 9,000,000円 | 事業 営業等 20,000円 農業 300,000円 不動産 7,000,000円 利子 20,000円 配当金 80,000円 給与 9,000,000円 公的年金等 20,000円 雑 80,000円 総合譲渡・一時 7,000,000円 |
| 2 所得金額 | 所得金額 3,927,500円 | 生命保険料控除 82,500円 地震保険料控除 35,000円 寡婦・ひとり親控除 260,000円 配偶者(特別)控除 330,000円 扶養控除 1,160,000円 基礎控除 430,000円 雑損控除 350,000円 医療費控除 50,000円 合計 3,927,500円 |
| 3 所得から差し引かれる金額 | 所得から差し引かれる金額 1,580,000円 | 別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名及び住所を記入してください。 |
| 4 給与・公的年金等に係る所得以外 | 給与・公的年金等に係る所得以外 0円 | 地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合は「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。 |
| 5 給与・公的年金等に係る所得以外 | 給与・公的年金等に係る所得以外 0円 | 給与からの差引き(特別徴収) 0円 自分で納付(普通徴収) 0円 |
| 6 給与所得の内訳 | 給与所得の内訳 9,000,000円 | 6 給与所得の内訳 給与 9,000,000円 |
| 7 事業・不動産所得に関する事項 | 事業・不動産所得に関する事項 0円 | 7 事業・不動産所得に関する事項 所得の種類 農業 0円 |
| 8 相当所得 | 相当所得 0円 | 8 相当所得 相当所得の種類 0円 |
| 9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項 | 雑所得(公的年金等以外)に関する事項 220,000円 | 9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項 雑所得の種類 原稿料 株式会社◇◇出版 20,000円 個人年金 △△生命保険株式会社 300,000円 |
| 10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項 | 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項 0円 | 10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項 総合譲渡 0円 短期 0円 長期 0円 一時 0円 |
| 11 事業専従者に関する事項 | 事業専従者に関する事項 100,000円 | 11 事業専従者に関する事項 氏名 申告 二太郎 専従者給与(控除)額 100,000円 氏名 申告 花子 専従者給与(控除)額 100,000円 |
| 12 別居の扶養親族等に関する事項 | 別居の扶養親族等に関する事項 0円 | 12 別居の扶養親族等に関する事項 氏名 申告 夏希 住所 東京都渋谷区恵比寿OT目○-☆ 氏名 申告 花子 |
| 14 寄附金に関する事項 | 寄附金に関する事項 0円 | 14 寄附金に関する事項 都道府県、市区町村分(特例控除対象) 0円 |
| 15 所得金額調整控除に関する事項 | 所得金額調整控除に関する事項 0円 | 15 所得金額調整控除に関する事項 氏名 申告 冬希 控除額 0円 |
| 16 令和○年中に所得がなかった方の記入欄 | 令和○年中に所得がなかった方の記入欄 | 16 令和○年中に所得がなかった方の記入欄 (1～3の、該当する理由の番号に○をして記入してください。令和○年中に収入がなかった方で、ご家族の税金上の扶養(申告上の扶養)でない方は、申告書の提出が適切と判断できません。所得証明・非課税証明を発行するための資料、国民健康保険税・国民年金等の資格判定の基礎資料にもなりますので、必ず記入してください。) |
| 17 家族の扶養になっていた | 家族の扶養になっていた | 17 家族の扶養になっていた 1. 家族の扶養になっていた。あなたが扶養していた人について記入してください。 |
| 18 次の年金などで生活していた | 次の年金などで生活していた | 18 次の年金などで生活していた 2. 次の年金などで生活していた。該当するものに○をしてください。 |
| 19 その他の理由で生活していた | その他の理由で生活していた | 19 その他の理由で生活していた 3. その他の理由で生活していた。具体的な理由を記入してください。 |
| 20 遺族年金・児童扶養手当 | 遺族年金・児童扶養手当 | 20 遺族年金・児童扶養手当 遺族年金・児童扶養手当 |
| 21 障害年金・失業給付金 | 障害年金・失業給付金 | 21 障害年金・失業給付金 障害年金・失業給付金 |

※「医療費控除の明細書」または「セルフメディケーション税制の明細書」の添付が必須です！
※領収書の添付または提示では控除は受けられません。

紙面の都合上、すべてを掲載してはおりません。詳しくは町住民税務課までお問い合わせください。